



きら たかゆき
吉良 貴之

職 名 専任講師

担当科目 法学入門、憲法ほか

- 研究テーマ**
1. 世代間正義論、法の時間論、〈法と映画〉など、「時間」にかかわる法哲学の研究。
「世代間正義と世代内正義の接続可能性」(科研費・若手研究、代表、2018-21年度)
「高齢化社会における世代間正義の法的基盤構築」(科研費・基盤 C、代表、2014-16 年度)
「世代間不均衡下の都市倫理」(第一生命財団研究助成、代表、2016 年度)
 2. 〈法と科学技術〉を中心とする、科学技術社会論 (STS) の研究。

- 研究業績**
- 著 書**
- | | |
|-----------|--------------------------------------|
| 2010年 3月 | 『近代法とその限界』(共著、御茶の水書房) |
| 2010年 11月 | 『人権の主体』(共著、法律文化社) |
| 2011年 3月 | 『イーストウッドの男たち』(D・コーネル著、監訳、御茶の水書房) |
| 2012年 8月 | 『法と科学のハンドブック』(共著、JST-RISTEX研究プロジェクト) |
| 2013年 7月 | 『「法」における「主体」の問題』(共著、御茶の水書房) |
| 2014年 10月 | 『憲法と時代』(共著、敬文堂) |
| 2015年 5月 | 『自由の道徳的イメージ』(D・コーネル著、監訳、御茶の水書房) |
| 2015年 7月 | 『法廷に立つ科学』(S・ジャサノフ著、監訳、勁草書房) |
| 2015年 7月 | 『逞しきリベラリストとその批判者たち』(共著、ナカニシヤ出版) |
| 2016年 3月 | 『教養としての憲法入門』(共著、弘文堂) |
| 2016年 4月 | 『問いかける法哲学』(共著、法律文化社) |
| 2017年 3月 | 『性風俗と法秩序』(共著、尚学社) |
| 2018年 3月 | 『要件事実と基礎法学』(共著、日本評論社) |
| 2018年 | 『リスクの立憲主義』(A・ヴァーミュール著、単訳、勁草書房、予定) |
| 2018年 | 『世代間正義論』(単著、勁草書房、予定) |
- 論 文**
- | | |
|-----------|---|
| 2012年 3月 | 「法的思考と社会構成主義」(共著)、常磐国際紀要16号 |
| 2012年 12月 | "On Reasoning in Law and Science" 『後継受時代的東亞法文化』元照出版 |
| 2013年 11月 | 「キャンパス・ハラスメントの捉え方」、都市経済研究年報13号 |
| 2014年 10月 | 「リバタリアニズムにおける時間と人格」、『法哲学年報2013』 |
| 2017年 6月 | 「〈法と科学〉の日米比較行政法政策論」(共著)、『科学・技術・社会』26巻 |
| 2017年 7月 | 「シルバー民主主義の憲法問題」、『別冊法学セミナー 憲法のこれから』 |
- (ほか多数)

- 社会的活動**
- | | |
|----------|--------------------------------------|
| 2011年 4月 | 内閣府「経済社会構造に関する有識者会議」「制度・規範ワーキンググループ」 |
| 2016年 4月 | 那須塩原市 行政不服審査委員会委員 |

- 略 歴**
- | | |
|----------|---|
| 2003年 3月 | 東京大学 法学部 卒業 |
| 2005年 3月 | 東京大学 大学院法学政治学研究科修士課程 修了 |
| 2008年 3月 | 東京大学 大学院法学政治学研究科博士課程 満期退学 |
| 2006年 4月 | 日本学術振興会特別研究員DC2 (2008年3月まで) |
| 2008年 4月 | 日本学術振興会特別研究員PD (一橋大学大学院法学研究科、2011年3月まで) |
| 2011年 4月 | JST-RISTEX 研究プロジェクト嘱託研究員 (2013年3月まで) |
| 2013年 4月 | 宇都宮共和大学 シティライフ学部 専任講師(～現在に至る) |
- 非常勤講師 東京大学大学院総合文化研究科「科学技術リテラシー論」「応用倫理学特論Ⅲ」、立教大学大学院法学研究科「法哲学特論」、国際基督教大学教養学部「法哲学」、創価大学法学部「法哲学」「法思想史」、同法科大学院「法哲学」、とちぎグローバル人材育成プログラム(宇都宮大学)“Japanese Constitutional Law in Globalization,” “On Global Justice,” “Science, Technology and Global Society”、宇都宮大学地域デザイン科学部「行政法」、茨城大学人文学部「憲法Ⅱ」など。

所属学会 日本法哲学会、憲法理論研究会、全国憲法研究会、科学技術社会論学会、科学社会学会 ほか

自己アピール 「法哲学」を専攻しています。社会の仕組みの根本にある「法」のはたらき方を理解してもらうとともに、それを根本的に疑う哲学的な発想の面白さも伝えられることを願っています。
ウェブサイト：<http://jj57010.web.fc2.com> メール：jj57010@gmail.com